

9/25瀬戸公園での開幕戦ポイント

◎ 開始前 プリーフィング

天候に恵まれ、事故やトラブルの無い 開幕にふさわしい良い1日となるようにしましょう
駐車場の過多に注意

駐車場の通路上での 乗降、および、荷物の積み下ろしは禁止

トイレを利用する際には、車の横行に注意する

審判は運営をスムーズに行う

ハーフタイムは3分取るのではなく、3分後には後半が開始できるように

試合結果を運営ベンチに報告する

ファウルスローは 指導してやり直し

エリア内のGKによるゴールキック、および、守備側フリーキックはパントキック、スロー可能

◎ 終了後 プリーフィング

● 駐輪場

駐輪場を増設してくれていたが、駐輪エリアがいっぱいであふれていた
野球やテニスで利用している 奥側への通行障害にならないように注意
今後、各チームに周知していく

● 駐車場

大きな問題、トラブルは無かった

● 運営

試合間のインターバルの短縮、ハーフタイムの啓発により 30分程度前倒しで終了
試合後の双方ベンチ挨拶で時間がかかる

→ ローカルルールに【挨拶の励行】とあるので、今後は、時間的ゆとりを持つ
メンバー表を用意しているチームがあった

→ メンバー表は不要とする(神戸市リーグでは必要なもので、今後周知・検討を要す
ベンチ間交流(コーチ間交流)が 少なかった

● 審判

競技人数について

→ 8人~11人制で、対戦チームで協議して、審判が確認して行う

オフサイドの適応にムラがあり、待ち伏せでも取れていないケースが多い

ゴールキックもパントキックで行われるため、違いに気づいていない審判が多い
危険なプレー をどの程度ファウルとするのか

→ 実際に危険なプレーで接触した場合にはファウルを適応することも審判の判断
→ 足を高く上げて接触に至らなければ、口頭による注意・説明でよいのでは

ファウルと懲戒罰を取れていない

副審の練習をしているチームがあったが、教える人がついていないので練習になっていない
→ フットサルのように両対角線を平行に移動していた

新米コーチ達も色々な経験をしながら、成長していけると考えた

● 今後のリーグ予定

月に1~2回程度の試合組みで、消化していく

早く消化し過ぎないように TRMも効果的に活用していく

1月には リーグが終了し、1月or2月に ブロック順位戦を行えるように

10/23 コスモFC提供で 瀬戸公園が利用可能

10/9 本庄FC提供で 本庄小学校が利用可能

● 総括

初年度に発生する様々な問題を、次年度以降フィードバックしていけるようにします
事故、トラブルも無く 子供たちの楽しそうな開幕ができてよかった

● 施設面

100メートルのスケールを置いて欲しい

ブラシが痛んできている